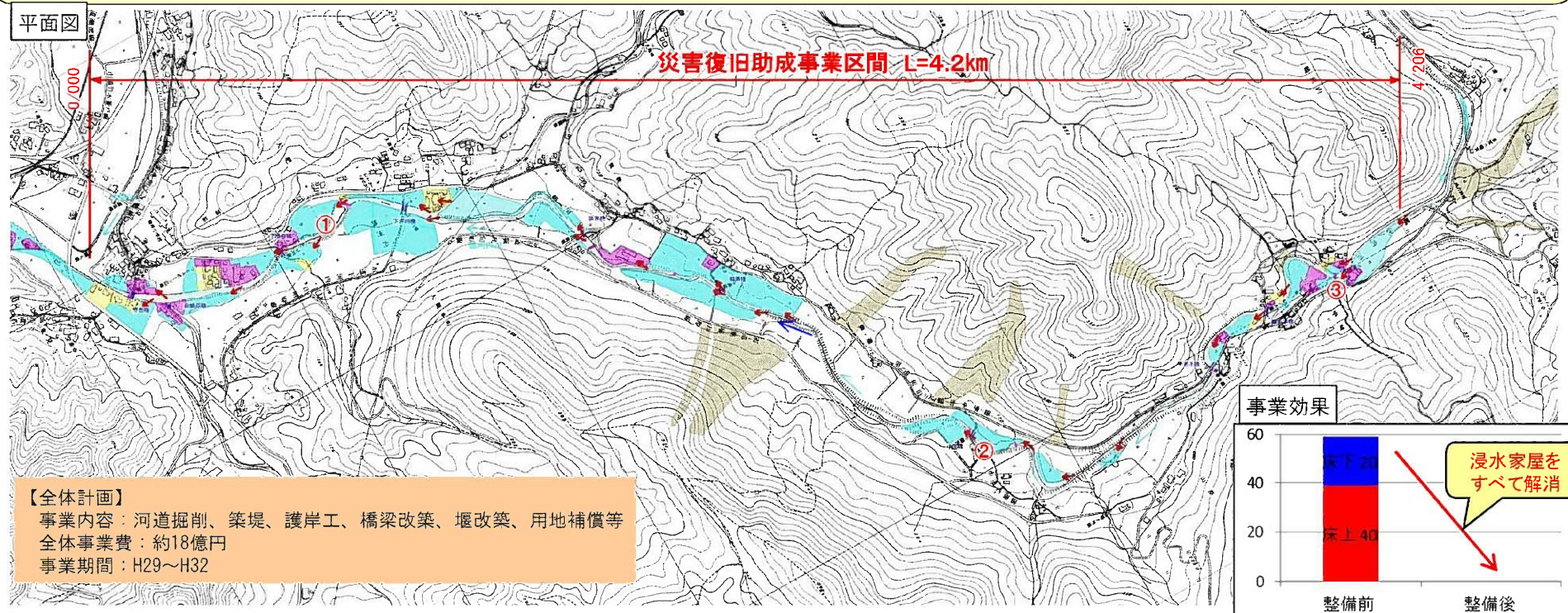




平成29年7月5日～6日の線状降水帯に伴う豪雨により、鶴河内川流域では、全壊・流出2戸、床上浸水38戸、床下浸水20戸、並行する県道が約7日間の全面通行止めとなり集落が孤立するなどの甚大な被害が発生しました。

そのため、災害復旧助成事業により、平成32年度の完成を目標に、河道掘削や護岸工等に着手し、施設の復旧と浸水被害の解消を図ります。



① 護岸被災状況



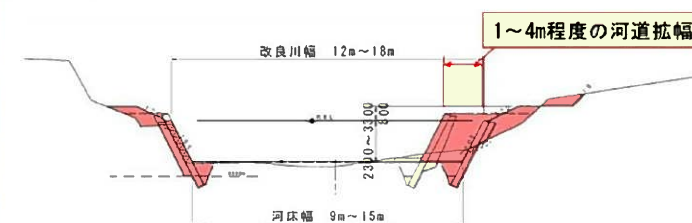
② 橋梁被災(流失)状況(小園橋)



③ 橋梁(中崎橋)流木阻害状況

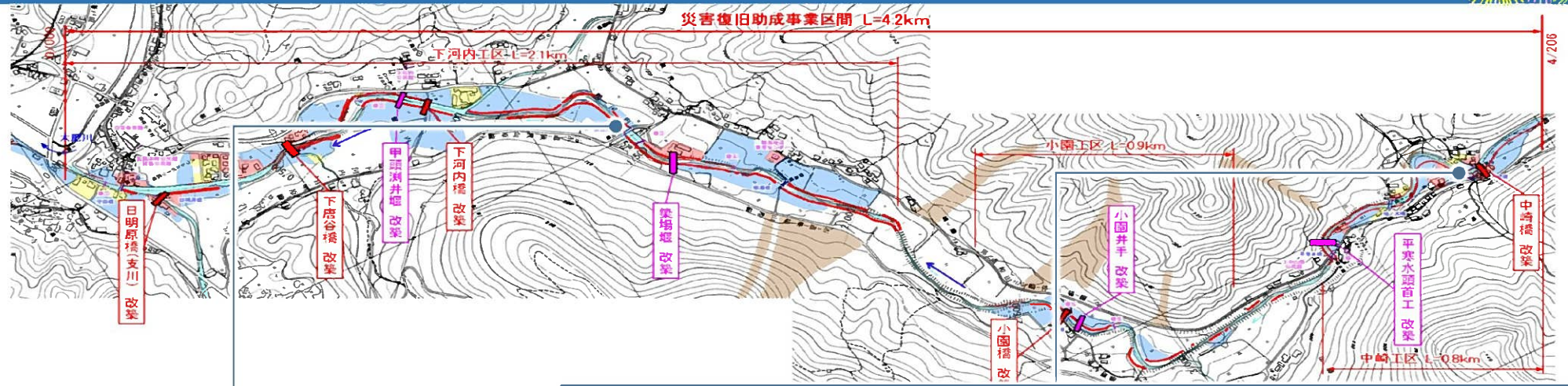


横断面図



早期復旧に取り組んでいます

□鶴河内川 河川復旧助成事業□



左岸崩壊による被害状況



護岸崩壊

復旧状況（護岸整備）



護岸整備

2019.2.1

河道閉塞による被害状況



被災前道路

流木による河道閉塞

被災前河川

蛇行河道

復旧状況（道路・護岸整備）



流木撤去・道路復旧

河道復旧・護岸整備

2019.2.1

河道閉塞による被害状況



流木による河道閉塞

蛇行河道

復旧状況（道路・護岸整備）



河道復旧・護岸整備

流木撤去・道路復旧

2019.2.1



大分県 日田土木事務所

担当：企画調査課 企画調査班
連絡先：0973-23-2141（内線1340）